

第165期 営業の中間ご報告

【 中間期ミニディスクロージャー誌 】

平成26年4月1日 ▶ 平成26年9月30日



マスコットキャラクター
"シマニー"

創業

100周年記念事業

◆ the 100th anniversary ◆

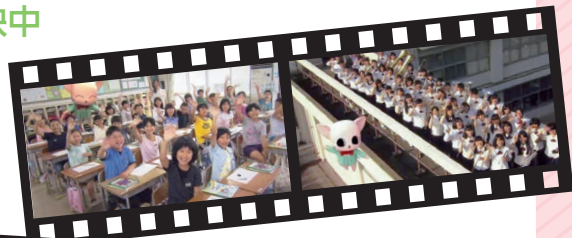
当行は、平成27年5月20日に創業100周年を迎えることとなりました。これもひとえに、お客さま、地域の皆さま、株主の皆さまのご支援・ご愛顧の賜物であり、役職員一同深く御礼を申し上げます。

TOPICS
1

創業100周年記念テレビCM“第2弾”絶賛放映中

テレビCM第2弾では、創業100周年のキャッチフレーズ「ずっと感謝、もっと元気。」を強調し、地元の子どもたちや若者などの元気な姿を通して、「いよいよ創業100周年」というワクワク感や躍動感を表現しています。

- 出演者は、地域の皆さまと当行行員
- CMソングは、山根万理奈さん（松江市出身シンガーソングライター） 作詞・作曲の「しまぎんのうた」
- ナビゲーターは、当行マスコットキャラクター「シマニー」！
- このテレビCMは、当行ホームページ「しまぎん動画」から、テレビCMメイキングムービーとあわせて、ご覧いただけます。



TOPICS
2

山根万理奈さん 「しまぎんのうた」披露！

平成26年9月20日に米子コンベンションセンターで開催されました“秋のBSS祭り”<しまぎんステージ>では、山根万理奈さんに「しまぎんのうた」を唄っていただきました。

当日、しまぎんブースにご来場いただきました皆さまには心よりお礼申し上げます。



TOPICS
3

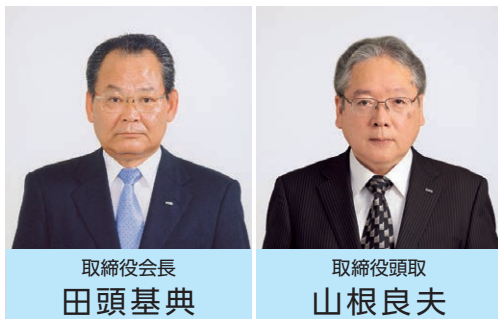
シマニー！ゆるキャラグランプリ 2014へエントリー

平成26年9月2日から10月20日まで開催されました「ゆるキャラグランプリ2014」（インターネット投票）に、しまぎんマスコットキャラクター「シマニー」が、より身近でより親しみやすい存在になること、山陰地方を“もっと元気”にするため、企業部門にエントリーし、全国に向けて積極的にアピールしました。

沢山の投票をいただき大変ありがとうございました。今後も、“しまねっこ”をはじめとした、ご当地ゆるキャラ仲間たちとともに、山陰地方を元気にしていきます！



ごあいさつ／目次



取締役会長
田頭基典

取締役頭取
山根良夫

会社概要 (平成26年9月30日現在)

創業年月日	……	大正4年5月20日
本店所在地	……	島根県松江市東本町 二丁目35番地
URL	……	http://www.shimagin.co.jp
資本金	……	66億36百万円
店舗数	……	34店(島根県25店、鳥取県9店)
従業員数	……	448名
預金残高	……	3,382億円
貸出金残高	……	2,544億円

目次

ごあいさつ／目次	……	1
島根銀行について	……	2
中期経営計画	……	3
業績ハイライト	……	4
CSRへの取組み	……	7
中間連結財務諸表	……	12
中間単体財務諸表	……	13
株主の皆さまへ	……	裏表紙

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当行は、平成25年4月より3カ年計画でスタートしました中期経営計画「元氣大集合」に基づき、経営ビジョンの実現を目指し、役職員一丸となって、様々な施策の実践に取組んでおります。このような中、当行は、平成27年5月に創業100周年を迎えることとなり、今年度より様々な100周年記念事業を展開しております。また、平成26年11月には、念願でありました新本店の着工の運びとなりました。

これもひとえに、株主の皆さま、お客さま、地域の皆さまなどステークホルダーの皆さまの暖かいご支援の賜物と心から深く感謝申し上げます。

創業100周年の記念ロゴマークには「ずっと感謝、もっと元気。」のメッセージを掲げました。このメッセージには、「100年、その歩みはお客さまとの“信頼の絆”の歴史であり、この『感謝』のこころを忘れず、これからも持ち続け、そして、暮らしを、地域を発展させるべく『元気』をもって前に進む」という強い意志を込めております。

これからも地域に根ざした銀行として、記念ロゴマークに込めた思いを実現し、地域の発展に寄与できるよう、引き続きフェイス・トゥー・フェイスの精神の下、地域密着型金融をより一層強化し、お客さまの各種ニーズへのスピーディーな対応により、当地域の経済を支えていくという重要な使命を全うする所存でございますので、引き続きご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

今回、経営情報を、より分かりやすく皆さま方にお伝えするために、ミニディスクロージャー誌を作成いたしましたのでご案内いたします。

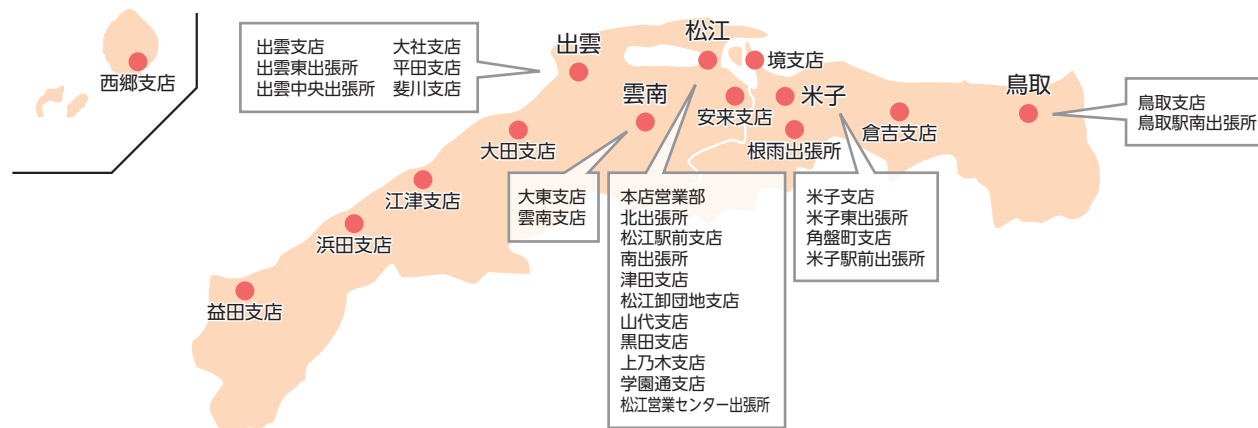
ぜひ一読いただき、当行に対するご理解を深めていただければ幸いです。



平成26年12月

島根銀行について

店舗網 (平成26年9月30日現在)



役員一覧 (平成26年9月30日現在)

取締役会長 (代表取締役)	田 頭 基 典
取締役頭取 (代表取締役)	山 根 良 夫
常務取締役	鈴 木 良 夫
常務取締役	小 谷 栄
常務取締役	青 山 泰 之
取 締 役	若 槻 明 彦
取 締 役	飯 塚 貴 久
取 締 役 (社外)	上 野 豊 明
常勤監査役	濱 田 寛
監 査 役 (社外)	周 藤 滋
監 査 役 (社外)	石 原 明 男
監 査 役 (社外)	岡 崎 勝 彦

関係会社 (平成26年9月30日現在)

○ 松江リース(株)

当行の子会社であり、リース業務を行っております。

住所 …………… 島根県松江市西津田一丁目5番18号

設立年月日 …… 昭和56年4月25日

○ しまぎんユーシーカード(株)

当行の関連会社であり、クレジットカード業務を行っております。

住所 …………… 島根県松江市朝日町485番地8

設立年月日 …… 平成9年10月22日

中期経営計画

中期経営計画「元気大集合」(平成25年4月～平成28年3月)

～ 創業100周年を機に、新たなるステージへ ～

中期経営計画は、創業100周年を機に、みんなの元気を結集し、全員野球で、新たなるステージへステップアップしようという気持ちを含めて、「元気大集合」とします。「元気大集合」では、前中期経営計画「躍進の2年」の経営戦略である「営業の強化」、「財務の強化」、「人材の強化」、「組織の強化」の4本柱をブラッシュアップした取組みにより、経営理念の下、経営ビジョンの実現を目指します。

営業の強化

- 1 営業エリア特性を活かした営業態勢の強化
- 2 中小企業及び個人に対する取引拡大
- 3 ハード・ソフト両面のチャネル強化
- 4 地域密着ブランドイメージの向上

財務の強化

- 1 コア資本の充実
- 2 信用コストの抑制
- 3 有価証券の適正なポートフォリオ構築
- 4 統合的リスク管理の高度化

人材の強化

- 1 営業能力の向上
- 2 適材適所への人事配置
- 3 行員満足度の向上
- 4 コンプライアンス意識の醸成

組織の強化

- 1 内部管理態勢の充実
- 2 開示の一段の充実
- 3 危機管理態勢の充実
- 4 創業100周年記念事業の展開

経営理念

1. 地域社会の発展に貢献し、信頼され、愛される銀行となる。
2. 常に魅力あるサービスを提供し、お客さまのニーズに積極的に応える。
3. 創造力豊かで、活力にみちた、明るい人間集団をつくる。

経営ビジョン

～フェイス・トゥー・フェイスの精神の下、地域密着型金融をより一層強化し、
お客さまの各種ニーズへのスピーディーな対応により、地域の活性化に寄与できる銀行～

中計計数目標

1 | コア業務純益 14億円

2 | 格付 BBB+

3 | コア資本比率 9%

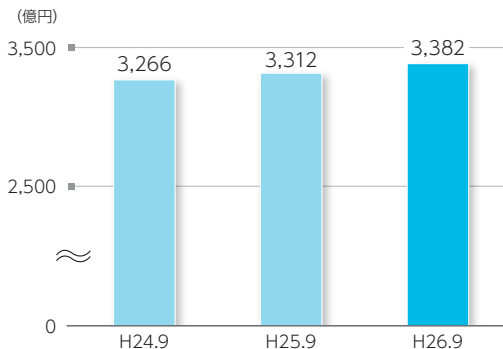
4 | 不良債権比率 4%

業績ハイライト

当行の平成26年度中間期の実績につきましては、様々な施策の実践に努めてまいりました結果、次のようになりました。

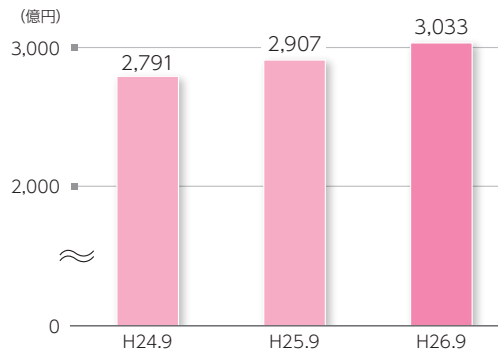
資産の状況

預 金



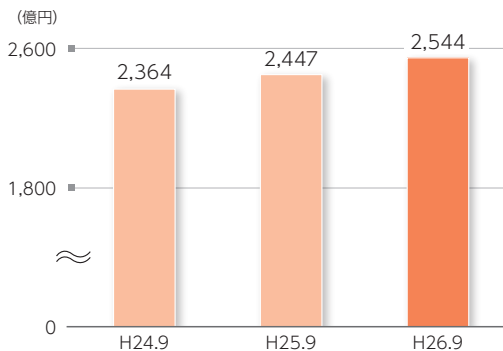
公金預金が減少しましたが、個人預金や法人預金が増加したことから、全体では前年同期比70億円増加し3,382億円となりました。

個人預り資産



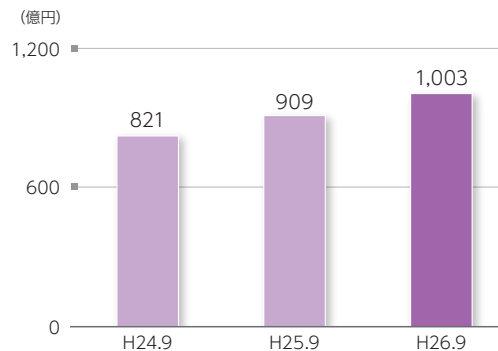
公共債が減少しましたが、個人預金や年金保険等が増加したことから、全体では前年同期比125億円増加し3,033億円となりました。

貸 出 金



法人向け貸出金や、地公体向け貸出金が増加したことから、全体では前年同期比97億円増加し2,544億円となりました。

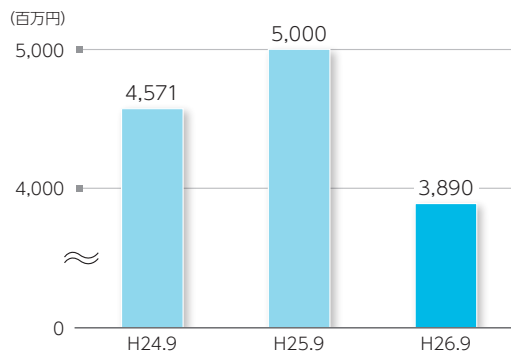
有価証券



受益証券や、国債を中心とした債券が増加したことから、全体では前年同期比94億円増加し1,003億円となりました。

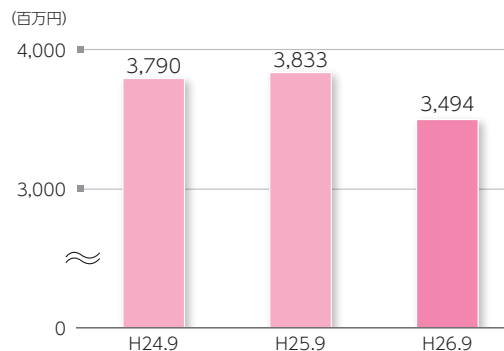
損益の状況

経常収益



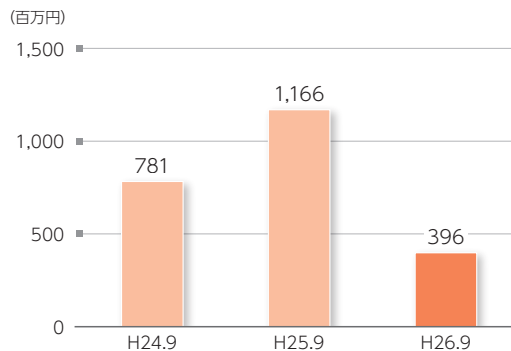
有価証券関係収益が減少したことなどから、前年同期比1,109百万円減少の3,890百万円となりました。

経常費用



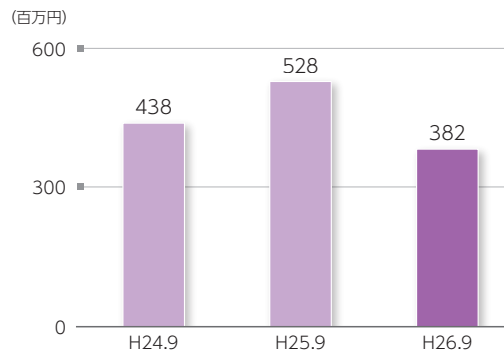
営業経費が増加しましたが、与信関連費用が減少したことなどから、前年同期比339百万円減少し3,494百万円となりました。

経常利益



前年同期比770百万円減少の396百万円となりました。

中間純利益



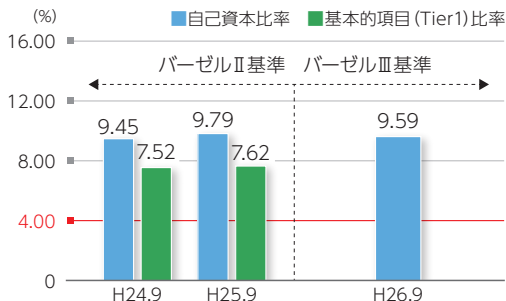
前年同期比145百万円減少の382百万円となりました。

業績ハイライト

健全経営の状況

自己資本比率

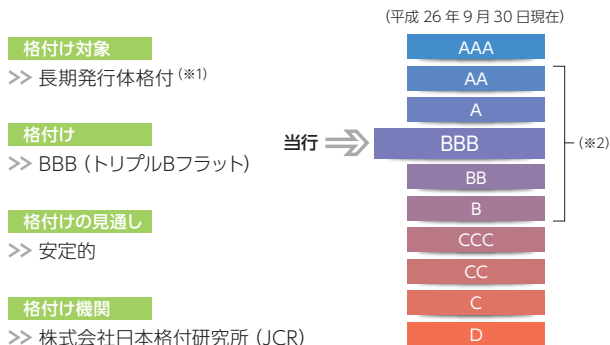
自己資本比率は、銀行が保有する貸出金や有価証券等の資産に対し、資本金や引当金等の内部資金をどの程度保有しているかを見る指標であり、銀行の健全性を示す重要な指標です。



(注) 平成26年3月期より新基準（パーゼルIII）で算出しております。

格付け

当行では、経営の透明性の確保に向けた積極的なディスクロージャーの一環として、株主の皆さま、お客さま、地域の皆さまなどステークホルダーの皆さまに客観的な第三者機関からの評価を提供するため、株式会社日本格付研究所（JCR）の長期発行体格付を取得しております。



（※1）長期発行体格付とは、債務者（発行体）の債務全体を包括的に捉え、その債務履行能力を比較できるように等級をもって示すものです。

（※2）AAからBまでの格付記号には同一等級内での相対的位置を示すものとして、プラス（+）もしくはマイナス（-）の符号による区分があります。

不良債権の状況

金融再生法開示債権額の総額は、14,618百万円、不良債権の割合は5.67%となっております。

金融再生法開示債権額

(百万円)

区分	平成24年9月期	平成25年9月期	平成26年9月期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,215	3,753	3,097
危険債権	10,944	11,603	9,911
要管理債権	526	650	1,609
計 (A)	13,686	16,007	14,618
正常債権	225,555	231,321	242,904
合計 (B)	239,242	247,328	257,522
不良債権の割合 (A/B)	5.72%	6.47%	5.67%

株価の状況

当行の株式は、東京証券取引所市場第一部銘柄に指定されております。

(円)

	平成24年4月～平成25年3月	平成25年4月～平成26年3月	平成26年4月～平成26年9月
終値	1,310	1,321	1,337
最高	1,429	1,380	1,387
最低	970	1,190	1,276

(注) 終値及び最高・最低株価は、東京証券取引所市場第一部におけるものです。

株価（終値）の推移



CSRへの取り組み

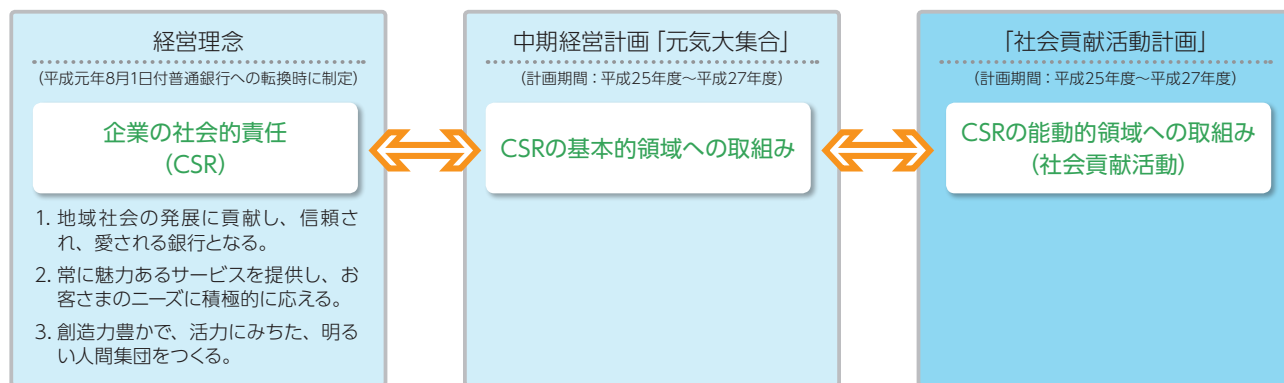
企業の社会的責任 (CSR) に対する当行の考え方

当行は、従来から企業の社会的責任 (以下、「CSR」という。) の重要性を強く認識し、CSRへの取り組みを「経営理念」の一つとして掲げた上で、この具体的な取り組みを経営計画などで明確化し、実効性を確保しております。

その具体的な取り組みにおいては、CSRの基本的領域とも言うべき、経済的責任、遵法責任、倫理的責任を果たすべく、収益性・健全性の向上や内部管理態勢の強化などに向けた取り組みを着実に実施するとともに、株主の皆さま、お客さま、地域の皆さま、従業員などのステークホルダーの皆さまからの様々なご期待にお応えできるよう、地域貢献や地域環境の保全など、能動的領域の取り組みとも言うべき、社会貢献活動についても従来から積極的に推進しております。

また、取り組みにあたっては、ステークホルダーの皆さまとの繋がりが何よりも重要であると考え、法令等で開示が求められている事項はもちろんのこと、「しまぎん経営情報説明会」(山陰地区6カ所で年1回開催) やディスクロージャー誌 (年2回発行)・ミニディスクロージャー誌 (年4回発行) を通じて、社会貢献活動に関する情報を積極的に開示しております。

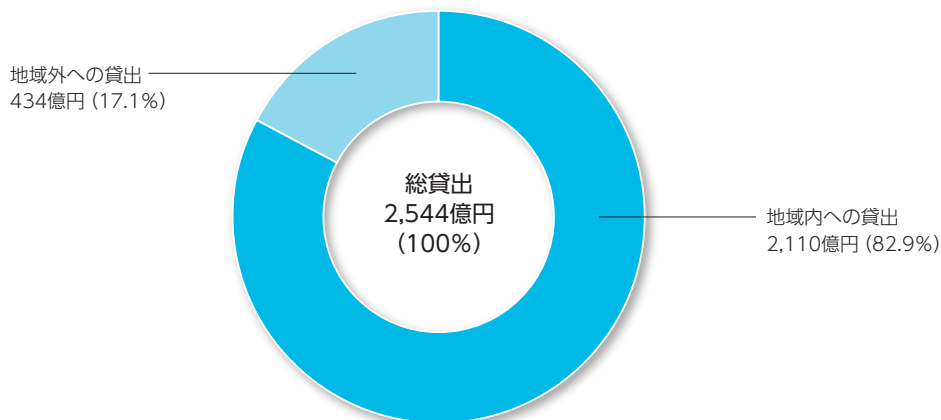
本年度においては、中期経営計画「元気大集合」(計画期間:平成25年4月～平成28年3月〈3年間〉) に加え、当行役職員の社会貢献活動に対する意識の更なる醸成に向けて策定した、「社会貢献活動計画 (計画期間:平成25年4月～平成28年3月〈3年間〉)」に基づき様々な取り組みを実施することにより、企業価値の向上を図り、経営理念の具現化並びにCSRの全うを目指してまいります。



CSRへの取組み

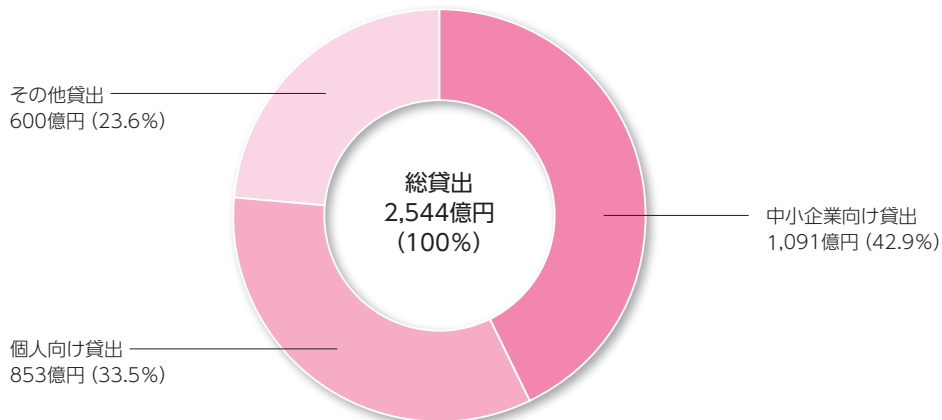
地域内における貸出状況 (平成26年9月30日)

地域のお客さまからお預かりした大切なご預金のほとんどを地域内の貸出に向けており、その残高は貸出金全体の82.9%を占めております。



中小企業や個人のお客さまへの貸出状況 (平成26年9月30日)

地域の中小企業や個人のお客さまへの貸出を積極的に行っており、その合計残高は貸出金全体の76.4% (うち、中小企業向け貸出42.9%、個人向け貸出33.5%) を占めております。(中小企業向け貸出は、地方公社を含む)



社会貢献活動計画

当行役職員の社会貢献活動に対する意識の更なる醸成に向けて策定した「社会貢献活動計画」に基づき、その実践に努めてまいります。

■ 社会貢献活動の枠組み

当行における社会貢献活動の枠組みは、以下のとおりでございます。



CSRへの取組み

当行は、社会貢献活動の一環として、次のような取組みを行っております。

地域振興への取組み

地域振興に資する事業の支援、各種セミナーの開催等に取組んでいます。

■ 各種セミナー等の開催

「しまぎん経営アカデミー」の開催

地域経済の将来を担う若手経営者の皆さまの育成支援を目的とし、平成18年度から、外部機関(株式会社タナベ経営)と連携して、「しまぎん経営アカデミー」を開催しております。

第9期を迎えた平成26年度は、平成26年8月28日を第1回目とし、以降平成27年2月までの約半年間で計6回開催いたします。昨年度に引き続き、経営者としての基本的な考え方をテーマとしたセミナー4回のほか、ゲスト講演や優良企業視察を取り入れ、内容の充実を図っており、今年度も様々な業種の皆さまにご参加いただいております。



地域貢献への取組み

地域社会全体の活性化に貢献する活動への支援や参加等に取組んでいます。

■ 「島根銀行杯松江家庭婦人バレーボール大会」の開催

松江市在住の女性の皆さまを対象に、昭和52年から「島根銀行杯松江家庭婦人バレーボール大会」を主催しております。

平成26年度におきましても、9月に第38回大会を開催し、10チーム167名の皆さまにご参加いただきました。

このほかにも、地域貢献への取組みとして、マラソン大会や卓球大会等スポーツイベントへの協賛や、地域行事、奉仕活動等への積極的な参加を行っております。



社会問題への取組み

金融犯罪に対する被害の未然防止、この被害に対する補償等に取組んでいます。

■ インターネットバンキングの不正利用防止への取組み

全国的にインターネットバンキングの不正利用被害が拡大している状況を踏まえ、お客さまに安心してインターネットバンキングをご利用いただくため、平成26年度は、法人のお客さま向けに以下のセキュリティ機能を追加し不正利用防止対策を強化しました。

セキュリティ機能(法人向け)	セキュリティの内容
都度指定方式での「当日扱い」の振込振替の停止(5月)	全国で発生している不正送金被害の多くは、当日に振込先を指定する機能を使って行われていることから、この機能の利用停止をお薦めし、ご依頼いただいたお客さまについて実施しています。
ソフトウェアトークンによるワンタイムパスワード(6月)	ワンタイムパスワードとは、「一度だけ有効な使い捨てパスワード」でご本人さまを認証する仕組みです。ワンタイムパスワードは60秒毎に更新されますので第三者に推測されることがなく、また、万一搾取された場合でも、既に有効期間を経過しているため「なりすまし」による不正取引は行えません。
二経路認証(8月)	二経路認証とは、振込・振替においてパソコン(第一経路)で取引を依頼し、スマートフォン(第二経路)で取引承認を行うことで取引が完了する機能です。仮にウイルス等に感染し不正な取引依頼操作をされた場合でも、取引が完了するには別経路の取引承認が必要となるため、不正な払戻しへの対応として有効な対策となります。

環境問題への取組み

省エネ・省資源活動等、環境問題への取組みを行っています。

環境問題への取組みの一環として、「クールビズ」や「ウォームビズ」の取組みを毎期継続しております。また、環境省の呼びかけによる、「CO₂削減／ライトダウンキャンペーン」の取組みへの参加や、消灯による節電の意識をもって、早期退行を促す取組みを行っています。また、新本店の建設については、地域を主導する省CO₂プロジェクトの位置づけにより、環境配慮型のオフィスの完成を目指しております。

お客さま利便性向上への取組み

店舗環境整備、ATMやインターネットバンキングの機能強化等に取組んでいます。

■ 情報発信手段の多様化～公式SNSでの情報発信～

お客さまが当行の様々な情報によりアクセスしやすくなるよう、急速に利用が増加するソーシャル・ネットワーキング・サービス（以下、「SNS」という。）を活用した情報発信を行っております。

平成25年12月のFacebook、Twitter、YouTubeに続き、平成26年9月からはLINEでも公式アカウントを取得し、幅広い世代に情報発信を行っております。

こうした公式アカウントでは、お客さまにより分かりやすく情報が伝わるよう、また、当行に親しみを持っていただけるよう、YouTubeを活用し、動画配信も積極的に行っております。

また、こうした動画の特設サイト「しまぎん動画」に掲示し、お客さまがご覧になりやすい環境を整えております。

「しまぎん動画」は、当行ホームページや、スマートフォン・アプリ「しまぎんATM」（iPhone／Android）から簡単にアクセスできますので、是非、ご覧ください。

今後も、SNSを活用することで、お客さまとのコミュニケーションを強化してまいります。

しまぎん公式SNS
当行ホームページでこちらをクリック



職場環境整備への取組み

従業員の働きがいが、サービス・お客さま満足度の向上につながるの考えの下、職場環境整備に取組んでいます。

■ 人材育成及び職場環境の充実

厚生労働省が推奨しているワークライフ・バランスやポジティブ・アクションを踏まえ、新たな進路選択制度の導入や定時退行の取組みを実践するとともに、長期的な人材育成計画である長期育成プランに基づき、性別を問わず、涉外や融資の担当者又は役席者に積極的な任用を行っております。

また、顧客満足度の向上を目指し、行内研修等において、積極的な接遇指導を行っております。



中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当中間連結会計期間末 (平成26年9月30日現在)
資産の部	
現金預け金	13,284
コールローン及び買入手形	5,000
買入金銭債権	499
有価証券	99,936
貸出金	252,844
外国為替	4
リース債権及びリース投資資産	3,538
その他資産	1,517
有形固定資産	5,198
無形固定資産	284
繰延税金資産	75
支払承諾見返	7,245
貸倒引当金	△ 3,929
資産の部合計	385,499
負債の部	
預金	337,937
借入金	16,507
社債	1,640
その他負債	1,307
退職給付に係る負債	72
役員退職慰労引当金	231
睡眠預金払戻損失引当金	18
偶発損失引当金	77
繰延税金負債	1,020
再評価に係る繰延税金負債	662
支払承諾	7,245
負債の部合計	366,722
純資産の部	
資本金	6,636
資本剰余金	472
利益剰余金	6,884
自己株式	△ 42
株主資本合計	13,951
その他有価証券評価差額金	3,741
土地再評価差額金	1,095
退職給付に係る調整累計額	△ 28
その他の包括利益累計額合計	4,807
少数株主持分	18
純資産の部合計	18,777
負債及び純資産の部合計	385,499

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当中間連結会計期間 (平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで)
経常収益	4,760
経常費用	4,319
経常利益	441
特別損失	2
税金等調整前中間純利益	439
法人税、住民税及び事業税	17
法人税等調整額	12
法人税等合計	30
少数株主損益調整前中間純利益	409
少数株主利益	0
中間純利益	408

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間単体財務諸表

第165期中 中間貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当中間会計期間末 (平成26年9月30日現在)
資産の部	
現金預け金	12,929
コールローン	5,000
買入金銭債権	499
有価証券	100,388
貸出金	254,493
外国為替	4
その他資産	682
有形固定資産	5,075
無形固定資産	253
支払承諾見返	7,245
貸倒引当金	△ 3,715
資産の部合計	382,857
負債の部	
預金	338,216
借入金	14,743
社債	1,500
その他負債	1,064
退職給付引当金	28
役員退職慰労引当金	229
睡眠預金払戻損失引当金	18
偶発損失引当金	77
繰延税金負債	1,036
再評価に係る繰延税金負債	662
支払承諾	7,245
負債の部合計	364,823
純資産の部	
資本金	6,636
資本剰余金	472
利益剰余金	6,132
自己株式	△ 42
株主資本合計	13,198
その他有価証券評価差額金	3,741
土地再評価差額金	1,095
評価・換算差額等合計	4,836
純資産の部合計	18,034
負債及び純資産の部合計	382,857

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

第165期中 中間損益計算書

(単位：百万円)

科目	当中間会計期間 (平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで)
経常収益	3,890
経常費用	3,494
経常利益	396
特別損失	2
税引前中間純利益	394
法人税、住民税及び事業税	8
法人税等調整額	2
法人税等合計	11
中間純利益	382

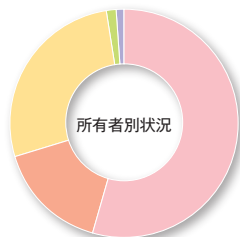
※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主の皆さまへ

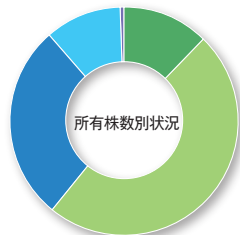
株式の状況 (平成26年9月30日現在)

発行可能株式総数	18,600千株
発行済株式の総数	5,576千株
株主数	4,528名
議決権を有する株主数	3,815名

株式分布の状況 (平成26年9月30日現在)



個人・その他	54.5%
金融機関	15.9%
国内法人	27.1%
外国法人	1.5%
証券会社	1.0%



1単元未満	0.4%
1単元以上10単元未満	12.4%
10単元以上100単元未満	48.5%
100単元以上1,000単元未満	27.9%
1,000単元以上	10.8%

SHIMANE 島根銀行

平成26年12月発行
株式会社島根銀行
島根県松江市東本町二丁目35番地
URL : <http://www.shimagin.co.jp>

株主メモ

決算日	3月31日
定時株主総会	6月中
配当金受領株主確定日	期末配当金:3月31日 中間配当金:9月30日
株式事務取扱場所	
株主名簿管理人	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社 本店
同事務取扱場所	〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社 本店
〔郵便物送付先〕 お問合せ先	〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 日本証券代行株式会社 代理人部 ☎ 0120-707-843

公告掲載方法 電子公告による公告とし、当行ホームページ (<http://www.shimagin.co.jp>) に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

IRカレンダー(予定)

1月	… 第3四半期決算短信開示 … 中間期ディスクロージャー誌発行 … 12月期ミニディスクロージャー誌発行
2月	… 第3四半期報告書提出
5月	… 決算発表
6月	… 3月期ミニディスクロージャー誌発行 … 有価証券報告書提出

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



この報告書は環境に配慮した
植物油インキを使用しています。